

## 報道機関配布資料

平成19年6月27日

日本環境安全事業株式会社豊田事業所

所 長 吉 本 範 男(0565-25-3110)

日本環境安全事業株式会社(本 社)

事業部長 岩 田 元 一(03-5765-1907)

安全・技術 田 中 紀 彦(03-5765-0543)  
開発課長

### 豊田PCB廃棄物処理施設の運転再開について

当事業所では、真空加熱分離エリアの熱交換器の破損による冷却水漏れなどの不具合が発生したことから、本年2月14日以降施設全体の運転を停止して、不具合設備の補修のみならず、類似設備等の点検や施設の安全性（流出防止機能の健全性）の確認を行ってまいりました。

このたび、それらの補修設備の安全性を確認し、引き続き実施した定期点検も終了したことから、6月28日（木）から施設の運転を再開いたします。

再開後は、これまで以上に安全に留意して処理を行ってまいります。

これまでご心配・ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、当施設の事業につきまして引き続きご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

#### 1．運転停止に至る経緯

昨年（平成18年）12月から本年（平成19年）2月にかけて3件の不具合（設備改良工事中における施設内からの上水の流出、真空加熱分離エリアにおける冷却水漏れ及びベンゼン濃度の管理目標値超過）を続出させてしまいました。

これらは、幸いPCBの漏洩には至らなかったものの、安全操業の観点から、平成19年2月14日以降、処理施設全体の運転を停止し、不具合設備の補修のみならず施設の安全性（流出防止機能の健全性）の確認を行いました。

#### 2．設備の改修等

問題の設備等の直接的な対策（破損した熱交換器の交換、遮蔽フードSUS床の補修、漏洩検知器の追加設置、活性炭の交換等）にとどまらず、施設内のすべての熱交換器の安全性の確認、すべてのオイルパンや防油堤、漏洩検知器等の流出防止機能の健全性確認等を行うことによって施設の安全性を確認しました。

#### 3．運転の再開

以上の対策を踏まえ、平成19年6月28日から処理施設の運転を再開します。再開当初は、運転停止前に受け入れをした処理途中のコンデンサ等から処理を開始いたしますので、新規搬入は7月中旬以降からを予定しています。